

ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティ・コンサート

【出演者プロフィール】

●秋山和慶 KAZUYOSHI AKIYAMA (指揮・おはなし)



1941年生まれ。トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督を歴任。サントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞などを受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。2014年文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

●高橋薫子 NOBUKO TAKAHASHI (ソプラノ)



香川県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了。国際モーツァルト声楽コンクールでアンナ・ゴットリーブ賞を受賞し、ウィーンフィルと共演。イタリアに留学し各地で演奏会に出演。オペラでは「愛の妙薬」「ルチア」「ラ・チェネレントラ」「ロメオとジュリエット」「ランスへの旅」「ラ・ボエーム」「リゴレット」「夢遊病の女」「魔笛」「セビリアの理髪師」「仮面舞踏会」「沈黙」「鹿鳴館」など数々の作品に主演。コンサートやリサイタル、オーケストラとの共演も多く、安定した歌唱と可憐な舞台姿で観客を魅了し続けている。

第2回五島記念文化賞オペラ新人賞、第23回ジロー・オペラ賞新人賞、平成8年度村松賞、第26回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞、第4回ホテルオークラ音楽賞、平成27年度香川県文化芸術選奨などを受賞。藤原歌劇団団員。

●鳥木弥生 YAYOI TORIKI (メゾ・ソプラノ)



石川県出身。武蔵野音楽大学卒業。イタリア、フランスで研鑽を積み、パリ・エコールノルマル音楽院オペラ芸術科のディプロマを最高位で取得。第42回「ヴェルディの声」など多くのコンクールで入賞。E.オプラスツォワとのリサイタルで本格的に活動を始め、2002年フィレンツェ歌劇場「ジャンニ・スキッキ」ツィータでデビュー。以後「カルメン」「椿姫」「ランスへの旅」「リゴレット」「ラ・ジョコンダ」「タンクレーディ」「セビリアの理髪師」「仮面舞踏会」「滝の白糸」をはじめ、レオンカヴァッロ作曲「ラ・ボエーム」(日本初演) ムゼッタ、クレルモン＝フェラン歌劇場「ジャミレ」タイトルロール、バルセロナ他での「蝶々夫人」「スズキ」など、国内外に於いて様々な役柄で出演し、高い評価を得ている。2015年度岩城宏之音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。

●村上敏明 TOSHIAKI MURAKAMI (テノール)



東京都出身。国立音楽大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。イタリアで研鑽を積む。第13回フランチェスコ・アルバネーゼ国際声楽コンクール優勝。第9回マダム・バタフライ世界コンクールグランプリ優勝、第40回日伊声楽コンクール第1位はじめ国内外多数のコンクールで優勝・上位入賞。02年オルヴィエートのマンチネリ劇場公演「リゴレット」のマントヴァ公爵でイタリアデビュー後、「蝶々夫人」「イル・トロヴァトーレ」「ナブッコ」「トスカ」等の主役にイタリア各地で出演。藤原歌劇団に2005年「ラ・トラヴィアータ」のアルフレードに抜擢され成功を収める。以後、国内外多数のオペラやコンサートに出演し、プリモ・テノールとしてオペラ界を牽引し続けている。第15回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。

●久保田真澄 MASUMI KUBOTA (バス)

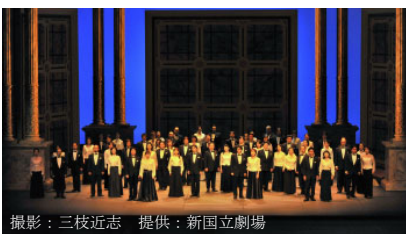


千葉県出身。国立音楽大学卒業、同大学大学院修了。第62回日本音楽コンクール声楽部門第3位。1996年リカルド・ザンドナイ国際コンクール、第2回フェルッチョ・タリアヴィーニ国際声楽コンクールに入選。留学中、「ルチア」「仮面舞踏会」「ラ・ボエーム」等のほか、第4回ブラハ国際音楽祭でのモーツァルト「レクイエム」、オーストリアでのコンサート、スイスやミラノで「小荘厳ミサ」等に出演。国内では藤原歌劇団、新国立劇場を中心に「セビリヤの理髪師」「フィガロの結婚」「愛の妙薬」「トスカ」「ラ・ボエーム」「アイーダ」「オテロ」ほか多数の作品で様々な役を熟し、幅広い表現力で高評を得ている。コンサート・ソリストとしても幅広い作品で活躍。第5回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。国立音楽大学准教授。

●「第九」スペシャル合唱団 DAIKU SPECIAL CHORUS <新国立劇場合唱団&小・中・高校生およびその保護者>

災害復興支援のために、小・中・高校生とその保護者が新国立劇場合唱団とともに結成する、特別な合唱団。その熱い想いを“歓喜の歌”に乗せて届けます。

新国立劇場合唱団 NEW NATIONAL THEATRE CHORUS <合唱指揮：富平恭平 KYOHEI TOMIHIRA>



新国立劇場は、オペラ、バレエ、ダンス、演劇という現代舞台芸術のためのわが国唯一の国立劇場として、1997年10月に開場した。新国立劇場合唱団も年間を通じて行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を開始。メンバーは100名を超え、新国立劇場で上演されるシーズン公演の出演に加え、2007年からは劇場外からの出演依頼の声に応じて外部公演への出演を開始した。個々のメンバーは高水準の歌唱力と演技力を有しており、合唱団としての優れたアンサンブル能力と豊かな声量は、公演ごとに共演する出演者、指揮者、演出家・スタッフはもとより、国内外のメディアからも高い評価を得ている。

●東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本最古の歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他での放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集める。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。

東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <http://www.tpo.or.jp/>

公式フェイスブック <https://www.facebook.com/TokyoPhilharmonic>

公式ツイッター <https://twitter.com/tpo1911>

公式インスタグラム <https://www.instagram.com/tokyophilharmonicorchestra/>

●はいだしょうこ SHOKO HAIDA (ナビゲーター)



3月25日生まれ。東京都出身。

1998年、宝塚歌劇団入団。娘役として活躍。2002年に退団。2003年、NHK「おかあさんといっしょ」第19代「うたのおねえさん」に就任。2008年、番組卒業後も、役者や歌手活動のほか、テレビ番組への出演多数。NHK大河ドラマ「真田丸」に浅井三姉妹の一人の初役として出演したりなど、活躍の場を広げている。子どもから大人まで、幅広い年齢層から人気を集めている。

4月13日（土）に渋谷のHAKUJU HALLにて「はいだしょうこコンサート2019～春風にのせて～」を開催。また、9月には三谷幸喜作・演出の舞台「愛と哀しみのシャーロック・ホームズ」に出演予定。